

臨床薬学専攻 アドミッション・ポリシー

① 基本方針

薬剤師としての知識を基礎に、実務に直結する研究課題を自らが発見・解決する高度な専門職業人として、科学的思考・研究マインド・研究能力を身に付け、地域医療の担い手として、在宅医療における薬剤師業務の普及・指導に関わる意欲ある薬剤師、専門薬剤師などを目指す高度医療に携わる意欲ある薬剤師、および医療薬学・臨床薬学の研究者および6年制薬学教育に関わる大学教員を目指す薬剤師を養成します。
 そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

② 求める人材像と学力の3要素

求める人材像		知識	思考力	主体性
		技能	判断力	多様性
		表現力	協働性	
在宅医療における薬剤師業務の普及・指導に関わる意欲ある薬剤師	→	△	○	◎
専門薬剤師などを目指す高度医療に携わる意欲ある薬剤師	→	○	◎	△
医療薬学・臨床薬学の研究者および6年制薬学教育に関わる大学教員を目指す薬剤師	→	◎	△	○

③ 学力の3要素と求める学習成果

学力の3要素		小論文	面接	成績証明書	推薦書
知識・技能	→	小論文	面接	成績証明書	推薦書
思考力・判断力・表現力	→	小論文	面接	推薦書	研究計画書
主体性・多様性・協働性	→	面接	推薦書	研究計画書	業務経歴書

④ 求める学習成果と入学者選抜方法

入学者選抜方法	小論文	面接	成績証明書	推薦書	研究計画書	業務経歴書
一般入試	◎	◎	○	○	△	—
一般入試(社会人特別選抜)	◎	◎	△	—	△	○

⑤ 入学前に習得すべき内容・水準

- ・薬剤師として必要とされる基礎的知識
- ・臨床研究を行うための思考力・判断力と取り組み意欲
- ・患者や医療スタッフと良好な関係を築くためのコミュニケーション能力
- ・学部学生、地域医療を担う薬剤師を支援する意欲
- ・日本国の薬剤師免許を有する者および入学までに取得する見込みの者

※ 記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。